

# 「生活協同組合コープかがわ」の環境活動

## 環境方針

私たちのコープかがわは、組合員の思いや願いを実現するために、食の安心を中心に環境、平和、福祉、地域コミュニティの活性化などに取り組んできました。その中でも地球温暖化問題など今後さらに環境問題の深刻化が懸念される今、組合員の環境保全を求める思いや願いはますます強くなっています。

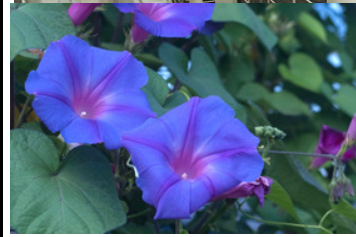
美しい環境のもとで自然と共生して心豊かに暮らすこと、次世代へ豊かな環境を引き継いでいくことは組合員みんなの願いです。コープかがわは、「想いを言葉に、言葉をかたちに」の理念のもと、組合員とともに環境保全活動を推進し、自然と人との共生を実現するとともに資源循環型の持続的発展可能な社会づくりを目指します。

## 取組状況

### ①地球温暖化防止活動

二酸化炭素排出量削減の取組みは、2005年度より自主削減目標を作成して取り組んでいます。

電力使用量の削減	①クールビス・ウォームビスの実施
	②照明の節電運動推進(間引きと消灯)
	③省エネ照明の採用
	④OA機器の節電運動
	⑤空調機器の定期清掃
	⑥省エネ診断の実施
	⑦グリーンカーテンの設置
燃料使用量の削減	①エコドライブ推進
	②アイドリングストップの実施
	③配達ルートの見直し
	④BDF車の導入



ソフト面では全職員にエネルギー削減の意識付けを引続き行い運用管理をしていきます。ハード面では、店舗・センターなどの冷凍・冷蔵施設の温度管理や不用照明間引き・照明の消灯時間設定などでデマンド抑制を行っていきます。



### ②食品廃棄物のリサイクル化推進

2005年度からリサイクル率の数値化に取組み「魚のアラ・廃食用油・野菜クズ」などの分別リサイクルを実施しています。

食品廃棄物の削減	①データ活用による発注精度向上
	②惣菜は夕方までの徹底した売り切り
	③供給計画のレベルアップ
	④リサイクル可能食品の種類増
食品リサイクル率向上の取組	①魚のアラリサイクル
	②廃食用油のリサイクル
	③野菜クズのリサイクルなど
	④廃棄パン類の分別リサイクル
	⑤廃棄食品と容器包装の分別徹底



全組織を上げてのゴミゼロ化運動の取組みにより80.0%以上の食品リサイクル率を継続できるよう取り組んでいきます。又、現在は大半が肥料リサイクルですが飼料化についても検討いたします。

### ③廃棄物の削減活動(3R活動)

十数年前から組合員の家庭より回収されるリサイクル物を中心に多く品目が回収され資源としてリサイクルしています。

紙類の使用削減と回収量向上	①紙の裏面使用の徹底	事業所
	②紙くずのリサイクル化	事業所
	③牛乳パックの回収	組合員
	④チラン・OCRの回収	組合員
	⑤会議資料の削減	事業所
	⑥プロジェクターの活用	事業所
	⑦古紙類の回収	組合員
廃プラスチック等の使用削減と資源ごみ回収量向上	①容器包装使用量の削減	事業所
	②マイバッグ持参率向上運動	組合員
	③食品トレイ類の回収率向上	組合員
	④ペットボトル、キャップの回収	組合員
	⑤空き缶類の回収	組合員

紙類については、OA機器の機能(電子FAX・両面・製本など)を勉強し会議での資料枚数についても減らす取り組みを拡大して行きます。また不要な手持ち資料についても電子化し資料保存スペースの有効活用を推進して行きます。



### ④水資源の節約

店舗の節水については、エコア水の組合員への無料サービス等もあり削減が難しい面もありますが、職員の節水に対する意識付けは継続して行います。

総排水量の抑制と管理	①業務(作業)で使用する水道水の節水
	②配送車両清掃時の節水
	③雨水を溜め植栽への利用
	④節水コマの活用

猛暑などの影響でどうしても増加傾向にある水道使用量を全職員に節水呼びかけを行うことと、全事業所で配管などの漏水チェックを行い水資源を有効活用して行きます。



### ⑤地産地消の普及と推進活動

地産地消の取り組みについては、地域で取れる野菜や果物を中心に組合員に対して「安心・安全・信頼」を呼びかけながら消費拡大を推進しています。

地産地消の推進	①地産地消商品の普及活動
	②店舗での地産地消売場拡大
	③地域生産農家との情報交換
	④エコファーム活動の推進(組合員の農業体験)

「地産地消」の取り組みについては、地域性も加味した取り組みが必要になっています。例えば、生産者の声が反映されわけあり商品などについてもより消費者目線で情報交換できる取組みを展開して行きます。

